

平成30年度家庭教育支援講座
出前講座 魔法の板「カプラ」で遊ぼう！ 募集要項

1 目的

昨今、少子化、核家族化、地域のつながりの希薄化、孤立化がより一層進み、子育てに自信が持てない保護者や親子の信頼関係が築けていない家庭の増加など、家庭教育の低下が懸念されています。

本講座では、特殊な木製ブロック「カプラ」を使って親子で創作活動を行い、集中力・創造力・協調性を養いながら、親子のコミュニケーションを図っていきます。

平成30年度もこの講座を出前講座とし、連携して実施できる団体等を募集します。

2 主催

鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）

3 会場

東部1回・中部1回・西部1回の3会場で開催予定

4 開催日

平成30年7月～11月に開催可能な実施団体を募集します。

開催日は、申込み希望日とします。ただし、講師等の都合により希望に添えない場合があります。

5 講師

カプラインストラクター 日野 定幸（ひの さだゆき）氏

<プロフィール>

岡山県倉敷市在住。カプラ インストラクター歴15年。主に岡山県、広島県内の小学校・幼稚園・保育園・児童館・PTA等の行事や各イベントなどでカプラ講師を務める。

倉敷市芸文館の専属カプラ講師。当センターのカプラ講師歴8年。

6 講座の内容

(例)

- ・最初にカプラの魅力と遊び方について説明。
- ・親子や参加者と協力しながらカプラでかまくらや大きな動物を作る。作ったかまくらに入ってみたり、大きな動物に乗ってみたりする。
- ・親子や参加者と協力しながらカプラを積み上げ、ナイアガラの滝を組み立てる。
ドミノ倒しの要領で崩してみる。 など

7 募集対象

親子のコミュニケーションを図ることを目的とし、当センターと連携して講座開催が可能な団体等で、平成30年度に学校行事・親子会・家庭教育・子育て支援等の事業を計画している団体等を対象とします。 例：学校・幼稚園・保育園・公民館・児童館・子ども会・その他団体等

8 募集条件

- ・参加対象は、親子とします。
(子ども：3歳程度の幼児から小学校6年生まで 親：祖父母等の家族も可)
- ・平成30年度7月～11月に開催可能な実施団体であること。
- ・50名～80名程度の参加を必要とします。
(カプラの数に限りがありますので一度に80名以上の参加は難しいです。)
- ・講師の手配及び講師謝金の負担は当センターが行います。

- ・カプラは講師が持参します。カプラ使用料は当センターが負担します。
- ・レクリエーション傷害保険に加入します。当センターが加入しますので、当センターに受講者名簿を提出してください。受講者名簿の提出ができない場合は、申込み団体の加入とします。なお、既に別の傷害保険に加入している場合で、本講座にも適用できる場合は新たな加入は必要ありません。
- ・参加料は無料とします。
- ・ちらしの作成、配布は申込み団体でお願いします。
なお、ちらしの内容については必ず当センターと協議して下さい。
- ・参加者の募集、会場及び駐車場の確保、当日の会場準備、託児は申込み団体でお願いします。
なお、会場使用料が必要な場合は、当センターが一部負担します。
- ・申込み団体が計画する事業と同時開催も可能です。申込み時に実施要項の提出が必要です。
- ・本講座実施に向けて、当センターとの打合せが必要です。

9 申込み方法

別紙 申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにてお申し込みください。

なお、申込み団体が計画する他の事業と同時開催を希望する場合は、その事業の実施要項を添付してください。

10 申込期間

平成30年4月9日(月)～5月31日(木) 必着

11 実施団体決定

申込書を審査し、講師等との日程調整のうえ、東部・中部・西部各1団体を実施団体として決定します。

12 その他

記載のない事項については、実施団体と協議の上決定します。



生涯学習のマスコット
マナビイ



13 申込み・問い合わせ先

〒680-0846 鳥取市扇町21番地
鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）
生涯学習係
TEL 0857-21-2331 FAX 0857-21-2267
E-mail manabi@fureaikaikan.jp

